

広報NOSAI福井

ほなみ

2017. 9

第52号

～穂波～
豊作の美しい景色
が 毎年続きます
ように



田んぼアート (越前町樫津)

CONTENTS

- ◆ 夏季共済連絡員会議 Q & A
- ◆ 収入保険制度のポイントと既存制度との比較
- ◆ 作物共済のお知らせ
- ◆ 建物・農機具共済
- ◆ 高品質な大麦生産に向けて
- ◆ ほなみ女性の会 活動だより
- ◆ 農業見聞 女性パワーで獣害ゼロへ
- ◆ クマ対策のポイント
- ◆ 家庭のできる防災・減災対策
- ◆ 話題のマルチローター
- ◆ コメ特集



県内35ヵ所で開催(7月・8月) 夏季共済連絡員会議

共済連絡員会議では、水稻共済の引受及び損害評価を中心に、下記のことについて
お願いをしました。

また、併せて6月16日に可決・成立された、「農業災害補償法の一部を改正する法案」
における収入保険制度の導入とNOSAI制度の見直しについて説明し、ご理解と制度
普及をお願いしました。

多くのご意見、ご質問をいただいた中から、主なものをご紹介します。

【共済連絡員会議の主な説明内容】

- ① 水稻共済に係る共済掛金等の徴収取りまとめについて
- ② 水稻・大豆・そば共済に係る被害申告及び損害評価について
- ③ 農家別共済掛金率の導入について
- ④ 建物共済の仕組み改定について
- ⑤ 建物・農機具共済に係る加入推進取りまとめについて
- ⑥ 鳥獣害対策事業について
- ⑦ 経営所得安定対策等とNOSAI制度との関係について
- ⑧ 収入保険制度の導入とNOSAI制度の見直しについて



共済連絡員の役割関係

Q 近年の農業情勢や高齢化など集落の現状を見ると、役の選任や任務遂行が年々難しくなっていると感じている。共済連絡員の役割は大切と認識しているが、今後に向けて任務の整理、簡素化などの検討ができないか。

A 集落を代表する共済連絡員の皆さまには、組合員と組合をつなぐパイプ役として重要な役割を担っていただいています。今後は、加入方式の見直しや契約の自動継続方式など制度の簡素化に向けた改正が予定されています。

組合としましては、組合員へのわかりやすい制度説明とともに、事務の効率化や集落の実情に応じた業務の負担軽減について検討してまいります。

ば、担当職員がお伺いし、契約内容の変更手続きをさせていただきます。また、自動継続中でも契約内容の変更ができますので、ご連絡ください。



共済連絡員会議 (大野市)

NOSAI制度の見直し関係

Q 当然加入制が廃止されるが、水稻共済は加入しなくてもよくなるのか。

A 今回の改正では、収入減少影響緩和対策(ナラシ対策)や収入保険制度とNOSAI制度を農家の皆さんが自由に選択して加入出来るようにするため、農作物共済(水稻・麦)の当然加入を廃止したものです。近年の自然災害の発生をみても、いずれかの制度に加入していただき、無保険となることのないようお願いいたします。

Q 一筆方式が廃止され農家単位での補償となると、獣害が多い地域では、共済金が支払われにくくなるのでは。

A こうした農業者のニーズにお応えできるように、収穫量が5割以上減少した圃場の場合は、一律50%減収と評価して共済

金を支払う「一筆半損特例」が導入されます。

収入保険制度関係

Q 加入要件には青色申告をしている農業者とあるが、兼業農家や小規模農家も青色申告を行えるのか。

A 農業を営み、一定の帳簿を整備し、記帳を行うなどの要件を満たせばどなたでも行えます。

Q 農業者はどの制度を選択すればよいのか判断に迷うのではないか。

A 農業者ごとに農業形態や規模が異なるため、それぞれの経営に合った制度を選択していただくよう、掛金や補填金のシミュレーションなどを通じて、判断しやすいように説明していきたいと考えています。

Q 青色申告の実施農業者が、経営移譲した場合や、法人化した場合、収入に関する実績の扱いはどうなるのか。

A 経営移譲や法人化により、同じ内容で事業が継続されるかどうかのポイントとなります。青色申告を行う子へ親の経営をそのまま移譲する場合や、個人経営がそのまま法人化する場合などが想定されており、国では今後正式にルールを決めていく予定です。

建物共済関係(仕組み改定)

Q 9月1日から総合共済の補償が拡充されるが、すぐに補償を上げたい場合はどうすればよいのか。

A また、現在、自動継続中だが、途中で契約内容を変えることができるのか。

A 補償を上げたい場合には、組合までご連絡いただけます。

収入保険制度開始までの今後のスケジュール

加入申込みが平成30年秋から始まります。
それまでの期間に、必要な手続き等についてまとめました。
なお、以下は個人の場合です。(法人の場合、会計期間がそれぞれ異なるため、スケジュールも法人ごとによります)



年月日	スケジュール
H 30.2.16～3.15	平成29年の確定申告期間（青色申告） ※この年の青色申告実績がある農業者が加入の対象となります。
H 30.3.15	平成30年の青色申告承認申請書の提出期限 ※これまで白色申告の方が青色に変更する場合、この期日までに最寄りの税務署に承認申請書を提出する必要があります。
H 30.10頃	平成31年産の収入保険制度の加入申込み開始 ※加入には平成29年度青色申告実績があることが条件です。 ※12月末日までの掛金納入が必要です。
H 31.1.1～	平成31年産 収入保険制度責任開始

収入保険に係る青色申告の相談窓口設置のお知らせ

収入保険制度の引受開始まで、あと1年余りとなりました。収入保険に係る青色申告の相談窓口をNOSAIの本・支所、連絡所に開設しますので、お気軽にお越しください。(青色申告の相談窓口は、来年1月にも開設予定です)

平成29年9月25日(月)～27日(水) 午前10時から午後5時まで	NOSAI 福井 本所 鯖江市横越町 18-41-1 若狭支所 小浜市遠敷 49-1-2
平成29年9月28日(木)～29日(金) 午前10時から午後5時まで	NOSAI 福井 坂井連絡所 坂井市坂井町上兵庫 40-15 奥越連絡所 大野市明輪町 3-37

収入保険制度のポイントと既存制度との比較について

平成31年産から収入保険制度が実施されます。この収入保険制度の加入要件として、青色申告の実績のある農業者が対象となっていること、既存制度（水稲共済などの共済制度、ナラシ対策、野菜価格安定制度など）との重複加入ができないことがあります。

今回、収入保険制度と既存制度を比較した事例をご紹介します。

水稲単作経営の場合

- 既存制度では「ナラシ対策」と「水稲共済」に加入できます。
- シミュレーションでは、主食用米の作付8.7ha、単収508kg、販売価格13,542円/60kg、kg当たり共済金額188円と仮定して、収入保険制度と既存制度の掛金、補填金を試算しました。
※水稲共済は一筆方式に、ナラシ対策は20%を選択したと想定しています。



収入保険制度	既存制度（水稲共済+ナラシ対策）
基準収入 約1,000万円 【農家負担】 保険料 7.2万円 積立金（繰越あり） 22.5万円 合計 29.7万円 【補填金】 ①収入が2割減少した場合 （収量・価格の両方の減少が対象） 当年収入減少額 △200万円 支払われる補填金 90万円 ②収入が4割減少した場合 （収量・価格の両方の減少が対象） 当年収入減少額 △400万円 支払われる補填金 270万円	【農家負担】 水稲共済掛金 0.5万円 ナラシ対策積立金（補填率2割選択） 46.5万円 合計 47.0万円 【補填金】 ①収入減少の理由が… （収量が2割減少した場合） （販売価格が2割減少した場合） 水稲共済…支払なし 水稲共済…支払なし ナラシ…100万円 ナラシ…186万円 合計 100万円 合計 186万円 ②収入減少の理由が… （収量が4割減少した場合） （販売価格が4割減少した場合） 水稲共済…146万円 水稲共済…支払なし ナラシ…114万円 ナラシ…186万円 合計 260万円 合計 186万円

このように価格下落等による販売等の減少については、2割まではナラシ対策が有利ですが、2割を超える減少には対応できません。

また、収入保険は収穫後の災害等により、出荷・販売できなかった収入減少も対象となります。

作物共済のお知らせ

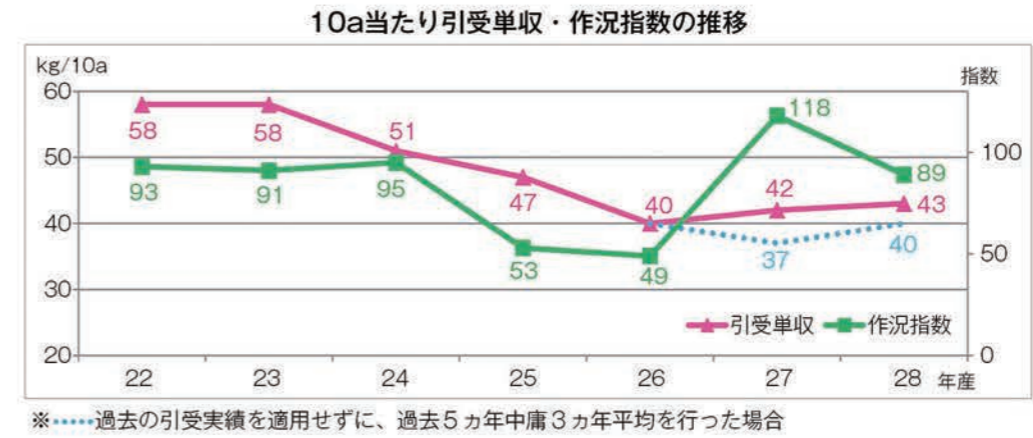
平成29年産そば共済の引受単収に係る設定

そば共済の引受単収は、加入者ごとの直近5カ年の出荷実績等より中庸3カ年の平均により算出します。

しかしながら、平成25年産、平成26年産の大災害の実績が含まれており、前年産の単収を大きく下回る加入者も見られます。

このことについて、国と協議した結果、平成27年、28年産同様に、平成29年産の引受単収が大きく下回る加入者には、過去の引受実績を適用し、本年の基準単収として適用することとなりました。

なお、この対応は平成29年産の特別措置となります。



NOSAI制度の見直しに向け

新たな引受方式への移行準備を

農作物共済（水稲・麦）および大豆共済において、「一筆方式」が廃止されることとなります（移行期間：平成31～平成33年産までで廃止）。これに伴い、組合では全相殺方式など、出荷資料に基づいて損害評価を行う方式への移行を検討しています。

全相殺方式では、JA等の施設へおおむね全量を出荷する農家が加入要件となっていますが、現在、要件緩和も検討されています。

今後、実態調査を行い、円滑に移行が出来るよう条件整備を進めてまいります。



引受方式	見直し後	補償単位	評価方法	備考
一筆方式	移行期間を経て廃止	圃場ごと	現地評価	
半相殺方式	○（継続）	農業者ごと	現地評価	
全相殺方式	○（継続）	農業者ごと	出荷資料	おおむね全量をJA等に出荷している農家が加入要件
災害収入共済方式	○（継続）	農業者ごと	出荷資料	
地域インデックス方式	新設	農業者ごと	統計データ	

果樹共済

ナシの安定的な生産のために

黒星病や台風対策を



〈黒星病の多発〉

本年は、黒星病が拡大する恐れがあるとして、県農業試験場から「農作物病害虫発生予察注意報」が7月4日に発令されました。ナシの黒星病に対する注意報発令は過去20年間で初めてのことです。

〈黒星病対策〉

黒星病は、一度発生すると、毎年発生することが多く、地道な防除対策が必要となります。

防除対策として、農薬による適期防除および落葉処理が重要となり、次の対策が必要となります。

- ・防除暦により散布時期を確認した適期防除。

特に開花期前後（4月～5月）が非常に感染しやすい時期となり、天候を見ながら計画的な防



黒星病が発生したナシ

除が重要。防除は雨が降る前が効果的。

- ・秋の落葉期には落葉処理が必要。感染した葉は次年度の主な発病源になるため、回収して園外に持ち出し、埋めるか焼却。労力削減のため、園内の葉を乗用草刈機で破碎することも効果的。破碎処理は、落葉中期（11月）、終期（12月）の2回実施することが重要。

毎年、黒星病が発生する園地では農薬防除だけで発症は抑えられません。落葉処理を徹底し、農薬防除を組み合わせることで効果が期待できます。

〈台風対策〉

台風の接近が予想される場合には、次の対策が必要となります。

- ・棚栽培では、棚面の動揺を防ぐため、棚の「あおり止め」などの点検を行う。
- ・防鳥・防蛾ネットは固定紐のゆるみをなくす。ネットおよび棚が破損するような強風が予想される場合はネットを外す。



強風により落果したナシ



対策を指導いただいた県農業試験場三輪直邦主任

- ・大雨の場合は、果実品質を維持するため排水対策を施し土壌乾燥に努める。
- ・幼木は強風による倒木・落果を防止するために、主幹にそれぞれ支柱を立て結束する。
- ・収穫可能な果実はできる限り収穫する。



建物共済

近年、各地で激甚な自然災害が多発しています 自然災害に備え総合共済の満額加入を

補償が充実した総合共済

加入は
1棟につき
4,000万円
まで加入できます



地震、津波災害の場合、
補償割合は**50%**です

損害共済金に加算される臨時費用
共済金の給付割合は**最高30%**
([10%][20%][30%]から選択
できます。)
※但し、250万円が支払い上限

総合共済の「おすすめプラン」

◎評価額いっぱいの満額加入がおすすめ

損害額＝損害共済金

例) 土砂崩れ等により全壊した場合の損害共済金

損害額 4,000万円	×	加入金額 4,000万円	÷	建物評価額 4,000万円	=	損害共済金 4,000万円
----------------	---	-----------------	---	------------------	---	------------------

地震等による場合は、補償割合**50%**で2,000万円まで補償

◎臨時費用担保特約 最高給付割合の30%がおすすめ

例) 「臨時費用担保特約30%」を付帯し、火災、自然災害により500万円の損害共済金をお支払いする場合の追加給付額

損害共済金 500万円	×	給付割合 30%	=	追加給付額 150万円
----------------	---	-------------	---	----------------

※臨時費用担保特約については、別途、追加掛金が必要となり、地震、津波災害については、支払いの対象外となります

掛金(一般造住宅の場合)

総合共済 (火災共済の対象+
地震や雪害などの自然災害)

(臨時費用30%付)

加入額1,000万円で
年間**27,100円**



火災共済 (火災や落雷などが対象)

加入額1,000万円で
年間**7,300円**



農機具共済

コンバインのメンテナンスについて



出来秋をむかえ、作業も一段落
ついても多くいらっしやるので
はないでしょうか。コンバイン
などの農業機械は、作物の効率的
生産などに大きな役割を果たして
くれます。ぜひ末長く大切に使用
したいものです。

そこで今回は、来年も安心して
安全に使用していただくため、株
式会社北陸近畿フボタトータルプ
ランニング推進部の植村辰幸部長
に、ご自身でできるコンバインの
基本的な保守点検のポイントにつ
いて説明をいただきました。

「1日の作業を終えたら」

刈取作業後は、翌日の作業に備
え、次の手入れをお願いします。
なお作業前には、平坦な場所に
停車し、刈取部を最大限に下げ、駐
車ブレーキをかけること。また、オー
ガを忘れずに収納してください。

「長期格納のしかた」

刈取シーズンが終了し、翌年ま
で長期間使用しない時は、前記「1
日の作業を終えたら」に加えて、
各部の点検をしながら、念入りに
次の手入れをお願いします。
特にコンバインは、刈取部から
排わら部にかけてベルトやチェー



ベルトやチェーン部付近に
あるスプリングを点検



※機体には、「警告」「危険」
などを示すシールが張っ
てあります。必ず指示に
従って手入れをお願いし
ます。

が多く使用されています。張りを
自動調整するテンションのスプリ
ングは目視でも点検できますので、
必ずスプリングが効いているか点
検してみましょう。

- ・火災予防のため、エンジン・マ
フラー・バッテリー・燃料タン
ク周囲のみみやわらフズを除
去・掃除。
(注：熱がこもりやすい部分は、
冷めてから作業する)
- ・各チェーンや各回転部分や摩擦
しゅう動部分に、さびが発生し
ないよう注油。
- ・ラジエータ冷却水はリザーブタ
ンク(予備タンク)にて量の確
認をしてください。2年に一度
の入替え交換をおすすめします。

「盗難対策も」

- ・バッテリーの(一)側のケーブ
ルを外すか、バッテリーを機体
から外す。
- 近年、関東・近畿・東海地方を
中心に盗難被害が発生しています。
格納中の盗難が多いため、保管方
法にも気をつけましょう。
- ・屋外に放置せず、必ず自宅の納
屋や格納庫に保管。
- ・エンジンキーを機体から抜いた
上で別管理し、格納庫は必ず施錠。
- ・格納庫にセンサーライトや防犯
カメラを設置し、防犯対策をア
ピール。
- ・機体にハンドルロックなどの盗
難防止器具を取付け。

農機具共済に 加入しましょう —盗難被害も補償—

- 屋外使用型
(コンバイン、トラクター等)
- ★掛金は100万円当たり
年間**4,000円**

基本技術の完全実施

高品質な大麦生産に向けて

日本一の主食用大麦の産地である本県の六条大麦は、加工業者からの需要が高く、品質についても粒ぞろいがよく、白度も高いと評価を得ています。

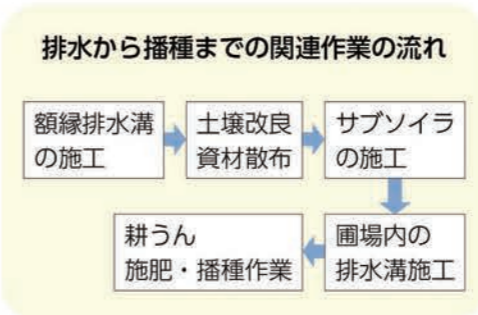
そこで、さらなる高品質な大麦の安定生産に向け、県農業試験場作物部の徳堂裕康部長から、圃場準備から播種作業に至るまでの留意点をお聞きしてきましたのでご紹介します。



「やはり決め手は排水対策」と話す徳堂部長

① 確実な排水対策を

苗立ちを安定させるには、播種作業前に、圃場の乾きを良くしておくことが大切。水稲作付け後に大麦作付け予定圃場については、稲作の間にも乾かし気味に水管理しておき、刈り取り後に、速やかに排水対策を行う。



額縁排水溝や圃場内排水溝を、深く掘り下げた排水口につなぎ、降雨により溜まった水を圃場外へ

条播では、砕土率を高めるとともに、深さ3cm程度を目安に播種する。播種深度が深いと、出芽苗立ちが遅れるとともに、苗立ちが不ぞろいとなり、土壌湿潤害を受けやすくなる。また、分けつが遅れ穂数不足となる。

収量・品質の安定のため、排水対策や土づくり、適期播種等の基本技術を徹底し、先ずは年内の生育量を確保する。

大麦の生産方針 平成30年度

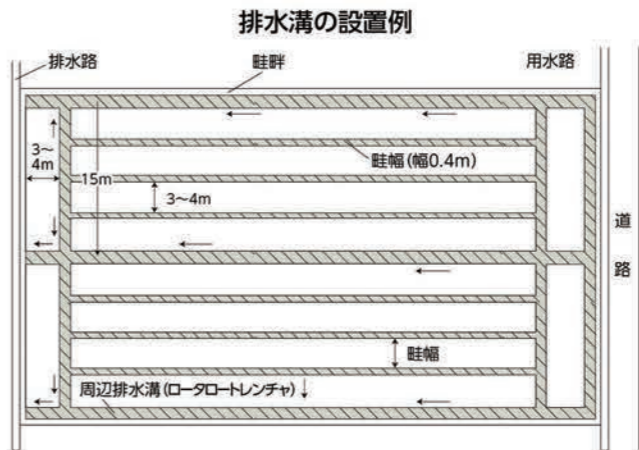
福井県農業再生協議会

生産者の所得を確保することを基本に、水稲+大麦+大豆・そばによる2年3作体系を継続していく。

大麦については、実需者ニーズに即した生産量と品質を確保するため、5200haの作付を計画する。

排出する。

さらに、サブソイラ（補助暗渠）施工することで、排水効果が高まる。



排水対策は、苗立ちの安定化だけでなく、初期生育の確保もでき、登熟期間における根の機能維持まで、一連の生育期間を通じて重要です。確実に排水対策を行い、土壌湿潤害を回避する。

② 土づくりで収量安定へ

大麦は、酸性に弱い作物。本県の土壌の多くは酸性化の傾向があるため、石灰質肥料によりpH（6.0~6.5）矯正をする。

リン酸は、初期生育の確保や登熟に不可欠であるため、リン酸質肥料と石灰質肥料を同時に施肥する。

③ 適期播種で品質向上へ

安定した収量を得るためには、越冬前の茎数を確保することが重要で、適正な播種量を厳守し、苗立ち本数を確保する。

収量だけでなく品質を高めるためには、播種時期も重要。近年、早播き傾向にあるため、10月中旬頃（多雪地：10月上旬、少雪地：10月中下旬）の播種が望ましい。

播種時期が早いと、生育量が大きくなり、穂数やmあたりの着粒数が増加（図1）するが、一穂当たりの粒数が減少するだけでなく、細麦率や硝子率も高くなり品質が低下する（図2、3）。

生産技術の創意工夫で収量安定を実現

南江守生産組合（福井市南江守町）
 組合長 杉本 進さん
 副組合長 山崎 彰夫さん
 集落戸数49戸、圃場面積57ha
 水稲37ha、麦18ha、大豆19ha

ブロックローテーションによる水稲、大麦、大豆の2年3作体系を実践し、区画整備された1圃場約1.1haの農地を高度利用し省力化にも取り組んでいます。

大麦の安定生産は、排水対策が一番。排水性の向上を図るため、暗渠・明渠に加え、サブソイラによる補助暗渠を暗渠に直交・平行し施工しています。暗渠の効果維持のため、暗渠清掃を麦播種後に必ず実施しています。排水溝には機械が横断しても崩れないよう塩ビパイプを埋め込むなど、排水溝の維持にも気を使っています。

また、早生品種の水稲跡を大麦作付けの圃場にするよう計画したり、計画通りに圃場準備を行っても、土壌水分が高いなど条件の悪い圃場では播種は中止し、団地化を諦め飛び



杉本組合長④と山崎副組合長⑤

地に変更する場合があります。播種日は、暖冬かどうかなどの気象予報を基に決定しています。耕うんは2回行い、1回目は馬力のあるトラクターで耕深15~18cmになるように深く。2回目は播種時で、馬力の小さい（車体の軽い）トラクターで、地表面を鎮圧しないよう播種しています。土壌診断も定期的に行い、pH診断や養分バランスのデータを年ごとに記録し、施肥量や資材の選定だけでなく圃場選定にも役立てています。平成30年からは生産調整が廃止になりましたが、今まで築き上げてきた生産管理を基に、今後も麦跡に大豆を組み合わせ、収益増を図っていきます。

図3

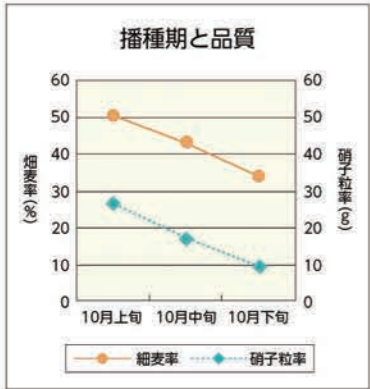


図2

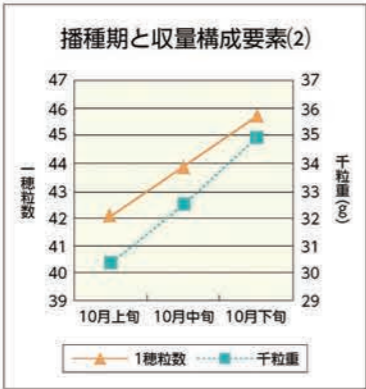
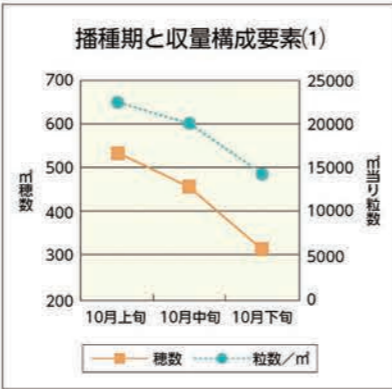


図1



第2回女性の会 (8月1日)

- ◆ 第2回 野菜栽培技術等講習会 ～秋冬野菜のあれこれ～
- ◆ 秋冬野菜の病虫害防除対策
- ◆ 6次産業化商品のPR及び販売



県農業試験場の田中主任



福井シード(株)の中田次長

第2回講習会では、福井シード(株)より主な秋冬野菜の上手な栽培方法や活力剤及び肥料等の農業資材の紹介がありました。また、県農業試験場からは、これから発生が多い害虫の事例や病害の発生要因と病虫害発生対策について紹介がありました。特に、育てたい野菜のそばに一緒に植えることで良い影響をあた



会員による6次産業化商品の販売

える植物「コンパニオンプランツ」については、無農薬で病虫害対策ができることから、会員からは「組み合わせを参考に実践したい」との感想が多くありました。会員による6次産業化商品のPRや販売は好評につき、第2回においても実施しました。販売者も8名に増え、作り方や材料の説明や試食もあり、会員同志の輪が更に広がる手段となりました。

【コンパニオンプランツの組み合わせ例】

混植した作物が共に有益な状態を作り、生育を促進させていきます。

- ◆ **トマトとチャイブ**
チャイブがアブラムシを防ぎ、トマトの食味を良くする。
- ◆ **ナスとパセリ**
パセリが害虫を防ぎ、ナスとパセリがお互いに生育を助け合う。
- ◆ **カブとバジル**
バジルはアブラナ科野菜と相性が良く、アブラムシ・コナジラミを防ぐ。

今後の計画
10月16日 県外研修 (岐阜県)
11月 地区ブロック会議
3月中旬 第3回野菜栽培技術等講習会



イメージ A4サイズ

6次産業化商品を紹介する冊子を作成します

組合では、6次産業化商品の魅力や販路拡大を応援するため、6次産業化商品を紹介する冊子を作成します。6次化に取り組む皆さんを取材しながら、冊子を作成していく予定です。掲載料も無料となっておりますので、商品を紹介したい方はFAXやメール等で、連絡先(住所・氏名)・商品名などをご連絡ください。

問い合わせ先は
地域支援グループ
TEL 0778-5312701
FAX 0778-5312705
sogo@nosai-fukui.jp

第1回女性の会 (5月30日)

- ◆ 総会
- ◆ 第1回 野菜栽培技術等講習会 ～夏野菜のあれこれ～
- ◆ 6次産業化商品のPR及び販売



総会及び第1回講習会は約85名の出席者となり、平成29年度事業計画などが原案どおり承認されました。



株式会社サカタのタネの川合泉さん

午後からは、主要な夏野菜の連作障害や害虫対策について福井シード(株)から講習がありました。また、神奈川県に本社がある(株)サカタのタネよりお勧めの野菜品種(ハッピーベジタブル)の紹介では、料理のし易さを考えて使いやすい大きさの新品種をすすめているとのことでした。6次産業化商品のPR及び販売は、初めての試みでしたが、会員4名による商品の積極的なPRや販売が行われ、当日はにぎわいを見せていました。

ハッピーベジタブル 「気軽に」「楽しく」「美しく」をコンセプトとした新品種



コリンキー
スライスしてサラダにしたり、浅漬けにするほか、ズッキーニ感覚で使用できる



栗坊
ホクホクして美味しいミニカボチャ。



ブッチィーニ
可愛くて美味しいミニカボチャ

□ NOSAI 制度 PR 事業の予定 □

11月18日(土)～19日(日)
越前おおのの新そばまつり
大野そばを使用した手打ちそばの販売
会場 大野市役所駐車場



10月21日(土)
いねす秋の収穫祭
しし鍋の無料提供
会場 いねす
(坂井地域交流センター)



「ほなみ女性の会」は組合の協力組織として、地域社会での女性の活動支援や地域農業の発展に貢献していくことを目的として活動を実施しています。

ほなみ女性の会 活動だより



農業見聞

今回は、女性農業者の獣害に対する取り組みや思いを紹介いたします。

女性パワーで獣害ゼロへ

勝山市鹿谷町西光寺

中川 まつ子さん
齊藤 チヨ子さん
松浦 安子さん



「今はまだ年間的に大丈夫だが、後継者育成が課題。仲間を増やさないと」と話す中川さんたち。(前列 齊藤チヨ子さん、後列 中川まつ子さん、松浦安子さん)

「里の農地をイノシシから守ろう」と2015年に勝山市鹿谷町西光寺の、中川まつ子さんら女性3

人が立ち上がり、集落背面の里山に電気柵と点検用通路を整備。現在は、集落全体を巻き込み、当番制によるパトロールなど、16年は獣害被害無しの成果をあげている。

同集落では、04・07年に水田周囲に2・3キロの電気柵を設置。また、14・15年には山側に約1キロの

金網柵等を導入し獣害対策を図ってきた。しかし、いずれも管理がされず、金網柵にはつる性雑草の絡みや、柵下からのもぐり抜けの穴もあり、被害は減らず、ピーク時には、集落の水稲作付面積の1割以上に当たる1・4ヘクタールに及んだこともあった。

「電気柵や金網柵を張れば、獣害対策は終わりかと思っていた。獣害で悩んでいるより、先ず自ら対策すべく行動をしようと思った」と当時を振り返る中川さん。

■山中に点検通路

獣害対策で先進集落の事例から学んだ「里山に人と獣との境界線」を作るため、15年に山の地権者から境界線を作る了承を得た。

山際から10メートル入った山中に、女性3人で3カ月、延べ200時間を費やし、下刈りなどを行い、境界線となる通路を整備。そうした



クワなどを使い、山中の下刈りをする中川さんたち(2015年4月)

活動に影響を受け、電気柵を張る頃には、集落全体への取り組みに広がり、15年7月には1・5キロの境界線が完成した。

■確認作業と情報共有

中川さんたちは集落の当番と共に、イノシシが集落は危険であると認識するよう、週2回パトロールを行う。主に電気柵の点検を行い、テスターでの電圧チェックのほか、電線のたるんだ場所を確認し、不備があった点をノートに書き込み、情報共有を図っている。特に、雨が降った翌日の点検を

境界線を引くポイント

心掛けているという3人は、「雨は獣の臭いを消し、行動が活発になるため、電線のたるみも多く発生する。また、電線に枝落ちがあり、電流が流れない」と話すなど、活動の中から獣の習性や電気柵の効果的な設置・管理方法を習得してきた。

鳥獣害対策の指導にあたっては、県奥越農林総合事務所農業経営支援部の滝波正人主任は、「集落全体を動かした中川さんたちの実績はすばらしい。ぜひ、今後は集落単位から地域単位に広がるよう、経験した生の声を伝えてほしい」と今後の期待を話す。



「山中に電気柵を張ることは、雑草対策の手間も少なく効果的」と話す滝波主任(手前)

境界線作成までの流れ

集落内での話し合い



里山内のルート選定



集落一斉作業



境界線(点検通路+電気柵2段)

当番制による週1回の点検

①リーダーの育成

鳥獣害に係る研修会の開催や、市やJAと連携し、鳥獣害の多い地区でパトロールを行い、集落内に獣の習性や電気柵の知識を持ったリーダー(人材)を育成する。

②集落内での話し合い

リーダーが中心となり、鳥獣害の現状や対策案を集落内で話

③境界線の作成

境界線となるルートを、里山の5〜10メートル入った場所で作成

④当番制による週1回の点検

鳥獣害対策を長く維持するには、当番制で点検を実施。人が山中を歩くことにより、獣に心理的な圧力が働く。

し合い、集落ぐるみの鳥獣害対策とする。



「クマの生態を知り被害を防ぐ」

毎年全国で、クマによる人身事故がニュースになっていきます。

特に事故が発生するのは冬眠明けの春から初夏と、冬眠前に餌を求めて行動が活発化する9月から11月頃です。

そこで今回は、県安全環境部自然環境課の西垣正男主任に、クマ対策のポイントをお聞きしました。

生態を知る

本県に生息するクマは、胸に白い三日月形模様があるツキノワグマです。おとなの体長は1mを超え、体重は100kgにもなります。



食物はドングリやカキ、クリなど植物が中心で冬は冬眠します。

クマは身近に生息している

クマの生息場所は森林ですが、

近年は平野部付近の里山にも生息が拡大しているようです。昔はいなかったからと油断せず、県内にはどこの里山にも生息していると考えた方がよいと思います。

個人でできるクマ対策

クマによる人身被害は、出会い頭がほとんどです。特に、早朝や夕方など薄暗い時間帯は、人、クマともお互いの存在に気付きにくく注意が必要です。

クマの視覚はそれほど良くありませんが、聴覚は優れ、農作業や山に入る際は、熊鈴やラジオを鳴らして、こちらの存在をアピールすることで、クマの方から人に出会わないよう行動してくれます。

町内や集落でするクマ対策

クマ対策の基本は、クマが集落に近寄りにくい環境にしなければなりません。庭木のカキやクリを放置したり、農作物を圃場に廃棄したりするとクマを誘引してしまします。集落内には餌はなく、クマにとって魅力のない場所にするのが大切です。

「いざというときに備えを

家庭でできる防災・減災対策」



防災連絡カード

（連絡先と家族の情報）の作成

家族が離ればなれになった時の連絡先や集合場所などを次のように項目だてし、防災連絡カードを作成し、家族内で情報を共有しましょう。

家族で話し合おう

まずは、実際に地震などの災害が発生したことを想定し、連絡方法や避難方法などを話し合っておきます。地震で使っても、水害で使えない避難場所もありますので、複数挙げて優先順位を決めておくことがお勧めです。

家族構成やライフスタイルは変化するので、1年に一度は話し合いをしましょう。

防災連絡カード

- 家族データ
名前、電話番号（携帯）、会社・学校の電話番号や住所、生年月日、血液型、その他（持病等）
- 遠くの親戚・知人
名前、電話番号・携帯
※被災地どうしはつながりにくい
- かかりつけ病院
病院、電話番号、常備薬
- 家族の集合場所
家族の集合場所、避難所
※集合場所はできるだけ細かく 例) ○○公園噴水前

安否確認の手段を決めておこう

災害時は、電話がつながりにくく使えない場合があります。携帯電話のメールや災害用伝言板を利用するのも有効です。もしもの時に備えて、普段から家族間で定期的なやりとりをお勧めします。

家の中に安全な空間を

災害は、夜間時に発生することがあり、1995年に起きた阪神・淡路大震災では、住宅内での被害が多く、負傷者の約半数（46%）は「家具の転倒、落下」による原因だったそうです。また、ガラスの飛散による負傷も多く発生しました。家具の転倒防止対策は、いくつかの方法がありますが、まずは、タンスや食器棚、本棚等の背の高い家具の対策をしてみましょう。

「I型金具」による建物への家具の固定のほか、天井と家具の隙間に「ポール式器具（つっぱり棒）」を使用し家具を固定するなどの対策もあります。



また、農地や集落と隣接するやぶを刈り払い、見通しよくすることで、クマが隠れる場所を無くし、クマとの遭遇も減らすことができます。さらに、イノシシやシカ対策のため山際に張られた電気柵を、クマが冬眠を始める12月頃まで張っておくことも、集落への侵入を防ぐには有効な方法でしょう。

目撃したら市町または警察へ

クマを目撃した場合や、糞や足跡などの痕跡を見つけた場合は、直ちに市町や警察に連絡してください。お寄せいただいた情報は、出没した地域の住民や学校、近隣施設、その地域を訪れる観光客等へお知らせし、人身事故防止の対策に役立てさせていただきます。



「クマ対策は、個人だけではなく集落ぐるみの対応が大切」と話す西垣主任

情報の共有を

各市町では、身近で起こりえる災害の種類や被害程度の目安などを示したハザードマップを作成しています。自分が住んでいる場所は、危険がなさそうだからと安心せず、ハザードマップや防災連絡カードを、常に目につける場所に置き、家族で防災対策を考えるきっかけとしてみてはいかがでしょうか。



「家族だけでなく、近所の方の連絡先を控えることも大切」と話す吉川企画主査

話題の マルチローター

— 空中散布にあたっての注意点 —

昨年から、マルチローター式の無人航空機による農薬散布が可能となり、5メーカー（販売先は6社）の10機種が空中散布に利用できるものとして認定されています（平成29年7月1日現在）。

本県でも、今年から本格的に6農家が約285畝のマルチローター空中散布を計画し、実施されています。

中山間地域など、産業用無人ヘリコプターで防除しにくい地域の農家にとっては、効率的な防除方法と期待が高まりますが、航空法や指定された飛行散布に関するルールを守らなければなりません。そこで改めてマルチローターによる空中散布にあたっての注意点を、県農林水産部地域農業課の岸本弥恵主任にお聞きしました。



▼マルチローターの位置付け

平成27年12月の航空法一部改正により、無人航空機は「構造上、人が乗ることができないもので、遠隔操作や自動操縦できるもの（重量200g以上）」とされ、マルチローターも含まれます。

空中散布

有人ヘリコプター

人が乗って作業する

- 福井県では一部地域
- マツクイムシ防除のみ

無人航空機

産業用無人ヘリコプター

- ヤマハ、ヤンマーから販売
- 免許は共通

産業用マルチローター

- 回転翼が3以上の認定
- 機種ごとに教習施設も指定

▼導入を検討する際の手順

実際にマルチローターを導入し農薬散布する場合には、十分な検討と様々な事務手続きが必要です。

①防除方法の検討（マルチローター防除が適しているか？どのよう活用するのか？）

■ 圃場条件（面積や分散等散布効率、障害物の有無、公共施設や住宅等からの距離）

■ 経費（機体や付属品購入金額、免許講習費用、定期整備費用、保険等のコスト）

②導入機種の検討

■ 散布能力（薬剤積載量やバッテリー容量、散布できる剤形）

■ 教習施設、整備施設の場所等

③オペレーター教習

■ 機種ごとに指定された教習施設での教習

④オペレーター認定取得

■ 教習施設からの推薦により（社）農林水産航空協会等から認定

⑤機体の購入と登録

■ 機体を登録し、認定番号を取得

⑥国土交通省への飛行計画の承認申請



「どんな散布機器を使用する場合も、安全第一で防除作業をお願いしたい」と話す岸本主任

■ 認定整備事業所を通じた代行申請も可能

⑦農林水産省への散布計画の報告

実施主体（散布実施者・委託者）
↓市町担当課↓県地域農業課↓
農林水産省（北陸農政局）

※④オペレーター免許は、3年ごとの更新

⑥⑦は、毎年申請・報告（年間計画の場合）が必要

⑦散布実績も同様に報告

▼実施できる作業内容

無人航空機で作業できる内容や対象作物などについては、機種ごとに定められています。詳細は、「空中散布等における無人航空機利用技術指針」の別表2で、自分のマルチローターで作業可能か確認してください。

また、指導指針では「無人ヘリコプター散布用として登録を受けた剤のみ使用し、使用上の注意事項を遵守する」とあり、登録のない薬剤を使用したり、希釈濃度を濃く散布したりしてはいけません。これらの行為は、農薬取締法に違反し、残留農薬基準をオーバーするリスクがあります。

▼適切な飛行方法の遵守

安全な散布作業のためには、圃場図に電線等危険箇所を書き込み、事前に圃場確認を行う等の準備が必要です。飛行の際には、基準を守らなければなりません。

例) 水稻（液剤少量散布）

	産業用マルチローター	産業用無人ヘリコプター
作物からの飛行高度	2 m	3～4 m
散布間隔	3～4 m	5 m, 7.5 m
飛行速度	10～20 km/h	
オペレーターと機体の距離	50 mまで	150 mまで

▼危被害防止の徹底

マルチローターは、無人ヘリと比較して、飛行によって生じる下降気流（ダウンウォッシュ）が弱いことや、機体が小さいゆえに横風の影響を受けやすいほか、オペレーターとの距離が離れると、機体の目視が困難になるため、50mを越えない操縦が要求されます。

マルチローターは無人ヘリに比べて、「機体が小さく扱いが簡単そう、気軽に防除作業ができそう」というイメージをもつ方もおられるようですが、実施しなければならぬ安全対策は無人ヘリと同様です。公共施設や地域住民への防除の事前周知、防除実施時の散布区域内への立入り制限、ナビゲーターの設置など、作業の安全確保のために必要ですので必ず実施してください。

マルチローターは、無人ヘリの代替機械ではありません。その特徴を十分理解して導入することで、防除作業の負担を軽減し、安全で効率的な防除作業を行っていただきたいと思えます。

マルチローター活用農家にインタビュー

鯖江市横越町

山岸 重之さん

〈経営内容〉 水稻5.1 ha
大麦4 ha
大豆18 ha

何か効率的な防除方法がないかを調べていた中、マルチローターが実用化されたことから、今年の1月にオペレーターの技能認定を受け、麦の防除から活用しています。

今までは、乗用管理機で防除を行っていましたが、1日どんなに頑張っても最大で4ha。タイヤのスリップ率によって散布量が変わり、特に水稻では圃場条件によってスリップ率が異なるため苦労しました。また、自宅より離れた圃場では給水ができないデメリットがありました。マルチローターは、50aを5



「時間短縮が最大のメリット」と話す山岸さん

〜6分で防除でき時間短縮ができるのが最大のメリット。一方、バッテリーや薬液タンクの容量に限界があります。電池切れによる墜落防止のため、本来は5ℓ搭載できる薬液を4ℓに減らし飛行させています。バッテリーの予備も一セット購入し、小まめな交換を心掛けています。作業は楽になりましたが、気は張ります。空中散布のため飛散や墜落の恐れがあるため、住宅密集地では管理機を使うなど、状況に応じて使い分けをしていきたいです。

今後、大型で散布能力が高く、防除だけでなく汎用なマルチローターの発売を期待したいです。

北陸3県合同企画

「コメ特集」

コシヒカリを超えてゆけ 期待高まる北陸の新品種

「日本一 誉高きお米」との思いを込め命名された「いちほまれ」の初出荷を迎えました。全国的にもコメの新品種が相次いで登場しています。米どころ北陸ではどのような特長ある品種が登場したのでしょうか。北陸3県合同企画をご紹介します。

作付面積1位はコシヒカリ

日本では、その土地の気候や風土にあわせて500種類以上のコメが生産されてきました。

1956年に福井県で開発された「コシヒカリ」は、多くの人に好まれ全国的に生産される人気の品種となっています。北陸3県においても全ての県で作付面積1位はコシヒカリが占めています。(表参照)

【県別作付割合上位3品種】

作付順位	福井県	石川県	富山県
1	コシヒカリ (59%)	コシヒカリ (72%)	コシヒカリ (80%)
2	ハナエチゼン (26%)	ゆめみづほ (19%)	てんたかく (11%)
3	あきさかり (10%)	能登ひかり (2%)	てんこもり (6%)

※()内は県のうち米作付面積に占める割合
※米穀安定供給確保支援機構「平成28年産水稻の品種別作付動向について」より



富山県 「富富富」



粒揃いが良くきわだつ旨みと甘み 炊き上がりは香り高くつやがある
富山の水・大地・人が育てた 富山づくしのお米です。
平成29年 計画
県内23ヶ所、約7㊦で実証栽培。 今秋に一部限定発売を実施

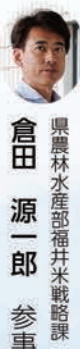
富富富は、コシヒカリの課題を克服しながら、一味違ったおいしさを最大限に引き出した品種です。品種特性は、①草丈が短く倒伏しにくい②夏が高温でも白未熟粒が少ない③いもち病に強く農薬の使用量が節減できることなど。減農薬で安全安心という付加価値を加えることができます。また県農業研究所では、富富富専用の「一発肥料」の試験が進められています。7月に行われた初めての一般県民向け試食イベントでは、「爽やかな香り」「粒の形をしっかりと感じる」と食味にも高い評価が寄せられました。

全国の皆様から末永く愛され、富山米全体の県のブランド力を引き上げる品種となるように、関係者一丸となって取り組んでいます。

生産者の思いをインタビュー

富富富	ひやくまん穀	いちほまれ
 <p>富山県高岡市戸出 本田 外治 さん (67)</p> <p>【プロフィール】 水稻 6.5 畝、大豆 2.4 畝。 2017年の実証栽培に協力中</p>	 <p>石川県白山市宮永町 番場 睦夫 さん (61)</p> <p>【プロフィール】 (有)ばんば代表取締役。 水稻 42.7 畝。2016年の実証栽培から作付け。ひやくまん穀生産者部会の部会長を務める。</p>	 <p>福井県越前市北町 上嶋 善一 さん (65)</p> <p>【プロフィール】 水稻 37.3 畝、飼料用米 4.8 畝。 いちほまれを減農薬・無化学肥料で60㊦栽培 越前市認定農業者ネットワーク会長</p>
<p>広く親しまれるお米になって</p> <p>富富富には、全国で多くの人に食べられるお米になってほしいです。コシヒカリに勝る美味しい品種に育てようと日々を頑張っています。</p>	<p>特長を生かす栽培方法の確立を</p> <p>ひやくまん穀はコシヒカリに比べ出穂期、成熟期ともに2週間程度遅い晩生品種です。作付けが単一品種に集中していると、天候やほ場の状態によっては収穫適期を逃してしまう可能性も。早生のゆめみづほ、中生のコシヒカリ、晩生のひやくまん穀と作期分散でき、農地集約が進む中でも良質米の生産及び規模拡大が可能になります。大型機械などを長期間稼働させられることも利点の一つです。米コシヒカリではなく、消費者の好みや用途で選ぶ時代です。ひやくまん穀の特長を生かせる最適な栽培方法を地域ごとに確立することが喫緊の課題です。加えて美味しい炊き方など米を熟知する農家ならではの情報提供も大事な役割のひとつと考えています。</p>	<p>ネットワークで品質の均一化へ</p> <p>いちほまれは、コシヒカリの弱点である倒伏しやすさを克服するため稈長も短く、また、いもち病に強い品種です。おまけにコシヒカリより収量も多く、期待の新品種です。2015年から現地実証栽培試験に協力してきましたが、20万種という膨大な数から選抜にあたった技術者の努力に敬意を払うためにも、生産者は一生懸命作らなければなりません。産地づくりは、皆が一体となり取り組むことが基本です。県をあげた販売戦略のもと、ぜひとも他県の追随を許さないトップブランドを目指すためにも、農業者のネットワークで、今後の栽培管理を確立していきたいです。</p>

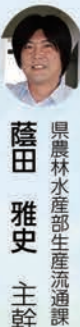
福井県 「いちほまれ」



消費者の好みに合わせた 味わいあるおいしいお米
県農林水産部福井米戦略課
倉田 源一郎 参事

和食のすばらしさを福井から発信
平成29年 計画
生産者131人、栽培面積120㊦、600トンの生産予定
食味や県の取り組み
いちほまれは、コシヒカリを超えるおいしさを目指し、20万種の候補から選抜された新品種です。稲の遺伝子から性質を識別する「DNAマーカー」技術を全国で初めて選抜に取り入れ、高温でもきれいに実り、稈長がコシヒカリより短いため倒伏しにくく、いもち病に強い特性を持っています。おいしさの特徴は、都市圏を中心に消費者約1,500人の嗜好調査から得た「甘くて、もっちり、なめらかな食感」を追求し、①絹のような白さと艶②口に広がる優しい甘さ③粒感と粘りの最高の調和となっています。栽培面では、日本一のブランド米を目指し、県とJAの指導者が、栽培認定を受けた生産者を巡回し生育状況に応じた指導に力を入れています。

石川県 「ひやくまん穀」



大粒で食べごたえがあり 冷めても美味しい
県農林水産部生産流通課
蔭田 雅史 主幹

県民に支持され愛されるお米に
平成29年 計画
生産者170人、栽培面積250㊦、1,500トンの生産予定
食味や県の取り組み
ひやくまん穀は、多収量性品種の「北陸211号」を母、良食味で大粒の「能登ひかり」を父として育成されました。茎が堅く倒れにくいいため、安定的な生産が見込めます。粒はコシヒカリより大きく、1粒1粒のしっかりとした粒感と粘りが絶妙なバランスで感じられる仕上がります。炊飯試験では、時間が経っても硬さや粘りの変化が少なく、冷めても美味しさが保たれることがわかりました。家庭用はもちろん、外・中食需要にも幅広く応えられる品種です。7月に生産者部会が発足し、生産者を中心に栽培技術の向上や良質米の安定生産、PR活動に取り組んでいます。生産・流通・販売など様々な立場の方々が一丸となり、まずは県民に親しまれ、応援していただけるようなお米を目指しています。

北陸3県合同企画

「コメ特集」

コシヒカリを超えてゆけ 期待高まる北陸の新品種

「日本一 誉高きお米」との思いを込め命名された「いちほまれ」の初出荷を迎えました。全国的にもコメの新品種が相次いで登場しています。米どころ北陸ではどのような特長ある品種が登場したのでしょうか。北陸3県合同企画をご紹介します。

作付面積1位はコシヒカリ

日本では、その土地の気候や風土にあわせて500種類以上のコメが生産されてきました。

1956年に福井県で開発された「コシヒカリ」は、多くの人に好まれ全国的に生産される人気の品種となっています。北陸3県においても全ての県で作付面積1位はコシヒカリが占めています。(表参照)

【県別作付割合上位3品種】

作付順位	福井県	石川県	富山県
1	コシヒカリ (59%)	コシヒカリ (72%)	コシヒカリ (80%)
2	ハナエチゼン (26%)	ゆめみづほ (19%)	てんたかく (11%)
3	あきさかり (10%)	能登ひかり (2%)	てんこもり (6%)

※()内は県のうち米作付面積に占める割合
※米穀安定供給確保支援機構「平成28年産水稻の品種別作付動向について」より



富山県 「富富富」

粒揃いが良くきわだつ旨みと甘み 炊き上がりは香り高くつやがある

富山の水・大地・人が育てた 富山づくしのお米です。



平成29年 計画

県内23ヶ所、約7㊦で実証栽培。今秋に一部限定発売を実施

食味や県の取り組み

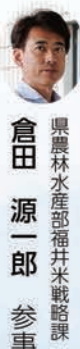
富富富は、コシヒカリの課題を克服しながら、一味違ったおいしさを最大限に引き出した品種です。品種特性は、①草丈が短く倒伏しにくい②夏が高温でも白未熟粒が少ない③いもち病に強く農薬の使用量が節減できることなど。減農薬で安全安心という付加価値を加えることができます。また県農業研究所では、富富富専用の「一発肥料」の試験が進められています。7月に行われた初めての一般県民向け試食イベントでは、「爽やかな香り」「粒の形をしっかりと感じる」と食味にも高い評価が寄せられました。

全国の皆様から末永く愛され、富山米全体の県のブランド力を引き上げる品種となるように、関係者一丸となって取り組んでいます。

生産者の思いをインタビュー

富富富	ひやくまん穀	いちほまれ
 <p>富山県高岡市戸出 本田 外治 さん (67)</p> <p>【プロフィール】 水稻 6.5 畝、大豆 2.4 畝。 2017年の実証栽培に協力中</p>	 <p>石川県白山市宮永町 番場 睦夫 さん (61)</p> <p>【プロフィール】 (有)ばんば代表取締役。 水稻 42.7 畝。2016年の実証栽培から作付け。ひやくまん穀生産者部会の部会長を務める。</p>	 <p>福井県越前市北町 上嶋 善一 さん (65)</p> <p>【プロフィール】 水稻 37.3 畝、飼料用米 4.8 畝。 いちほまれを減農薬・無化学肥料で60 ㊦栽培 越前市認定農業者ネットワーク会長</p>
<p>広く親しまれるお米になって</p> <p>富富富には、全国で多くの人に食べられるお米になってほしいです。コシヒカリに勝る美味しい品種に育てようと日々を頑張っています。</p>	<p>特長を生かす栽培方法の確立を</p> <p>ひやくまん穀はコシヒカリに比べ出穂期、成熟期ともに2週間程度遅い晩生品種です。作付けが単一品種に集中していると、天候やほ場の状態によっては収穫適期を逃してしまう可能性も。早生のゆめみづほ、中生のコシヒカリ、晩生のひやくまん穀と作期分散でき、農地集約が進む中でも良質米の生産及び規模拡大が可能になります。大型機械などを長期間稼働させられることも利点の一つです。米コシヒカリではなく、消費者の好みや用途で選ぶ時代です。ひやくまん穀の特長を生かせる最適な栽培方法を地域ごとに確立することが喫緊の課題です。加えて美味しい炊き方など米を熟知する農家ならではの情報提供も大事な役割のひとつと考えています。</p>	<p>ネットワークで品質の均一化へ</p> <p>いちほまれは、コシヒカリの弱点である倒伏しやすさを克服するため稈長も短く、また、いもち病に強い品種です。おまけにコシヒカリより収量も多く、期待の新品種です。2015年から現地実証栽培試験に協力してきましたが、20万種という膨大な数から選抜にあたった技術者の努力に敬意を払うためにも、生産者は一生懸命作らなければなりません。産地づくりは、皆が一体となり取り組むことが基本です。県をあげた販売戦略のもと、ぜひとも他県の追随を許さないトップブランドを目指すためにも、農業者のネットワークで、今後の栽培管理を確立していきたいです。</p>

福井県 「いちほまれ」



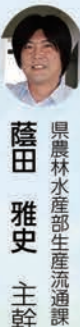
消費者の好みに合わせた 味わいあるおいしいお米

県農林水産部福井米戦略課
倉田 源一郎 参事

和食のすばらしさを福井から発信
平成29年 計画
生産者131人、栽培面積120 ㊦、600トンの生産予定
食味や県の取り組み

いちほまれは、コシヒカリを超えるおいしさを目指し、20万種の候補から選抜された新品種です。稲の遺伝子から性質を識別する「DNAマーカー」技術を全国で初めて選抜に取り入れ、高温でもきれいに実り、稈長がコシヒカリより短いため倒伏しにくく、いもち病に強い特性を持っています。おいしさの特徴は、都市圏を中心に消費者約1,500人の嗜好調査から得た「甘くて、もっちり、なめらかな食感」を追求し、①絹のような白さと艶②口に広がる優しい甘さ③粒感と粘りの最高の調和となっています。栽培面では、日本一のブランド米を目指し、県とJAの指導者が、栽培認定を受けた生産者を巡回し生育状況に応じた指導に力を入れています。

石川県 「ひやくまん穀」



大粒で食べごたえがあり 冷めても美味しい

県農林水産部生産流通課
薩田 雅史 主幹

県民に支持され愛されるお米に
平成29年 計画
生産者170人、栽培面積250 ㊦、1,500トンの生産予定
食味や県の取り組み

ひやくまん穀は、多収量性品種の「北陸211号」を母、良食味で大粒の「能登ひかり」を父として育成されました。茎が堅く倒れにくいいため、安定的な生産が見込めます。粒はコシヒカリより大きく、1粒1粒のしっかりとした粒感と粘りが絶妙なバランスで感じられる仕上がります。炊飯試験では、時間が経っても硬さや粘りの変化が少なく、冷めても美味しさが保たれることがわかりました。家庭用はもちろん、外・中食需要にも幅広く応えられる品種です。

7月に生産者部会が発足し、生産者を中心に栽培技術の向上や良質米の安定生産、PR活動に取り組んでいます。生産・流通・販売など様々な立場の方々が一丸となり、まずは県民に親しまれ、応援していただけるようなお米を目指しています。

NOSAI制度70周年

ふるさと見守り活動 始めました！

NOSAI制度70周年を機に、9月1日より全国一斉に「ふるさと見守り活動」を始めました。ノースイクン（牛のキャラクター）が見守る黄色のステッカー（防犯ステッカー）を貼ったNOSAIの車で各地域に伺います。

全国の犯罪件数は減少傾向にあります。全国的に、車上狙いや自転車盗難など街頭犯罪は後を絶たず、見知らぬ他人が子供に声掛けするといった不審事案も多数発生しております。福井県内での発生も危ぶまれます。まずは、防犯に努めよう、迷惑行為は見てますよ、と防犯ステッカーでアピールしていきま

す。日々、NOSAI職員は、組合員のお宅や圃場にお伺いしていますが、今後も安全運転を心がけるとともに、皆さまの地域において「防犯の眼」として貢献できるよう努めてまいりますので、よろしくお願ひします。



防犯パトロール中

NOSAIふるさと見守り活動



みてるよ
(ノースイクン)

防犯ステッカー

「ほなみ」ご意見箱

みなさまから投稿いただいた葉書の中から、一部をご紹介します。ご感想いただきありがとうございます。

「いちほまれ」(福井の新しい米)が誕生したとあり、我々の世代は有名品種が「コシヒカリ」でしたから、隔世の感がしました。

(福井市 男性 60代)

「あぜ道の自然史」興味深かったです。身近な草ですが、花が咲く前に草刈りで刈るのであまりみられません。子供の頃は「チガヤ」の若いのをよく食べていたのを思い出します。

(越前市 女性 60代)

「いちほまれ」の命名に感動しています。我が家も家族で命名を5~6通考えて応募しました。他にどんな名前があったか気になっています。ぜひ教えて欲しいです。

(越前市 女性 60代)

野生イネからコシヒカリまでの記事は、農業人として知識ですし、暮らしのワンポイント、農業見聞等は、読み応えがあります。今後とも頑張ってください。

(美浜町 女性 70代)

火災警報器の点検を1度したきりでほったらかしでできました。無事に生活できている今こそ実施!と早速トライ。正常でした。本紙で目にしたことは、すぐやってみることにしています。この年になっても遅くないという気持ちで!

(あわら市 女性 60代)

■ 広報紙「ほなみ」ご意見箱 ■

広報紙「ほなみ」に対するご意見・ご感想をお聞かせください。その他にも、身近な話題や農業について、日ごろ思うことなどがありましたら、ご記入ください。ご意見等は、紙面上に掲載することがあります。(投稿者の性別、市町名まで記載させていただきますので、ご了承ください。氏名の記載はいたしません。)

次ページの葉書に記入いただき、**10月27日(金)までに投函**ください。抽選で10名様に粗品をプレゼントします。



編集後記

今号の表紙の空撮は、初の試みとなりました。そこには普段見ることがない景色が広がりとても新鮮でした。ぜひ、今まで気づかなかった地域の魅力などの再発見につながってほしいものです。

仕事柄、穂の長さや粒数など収量を調査することが多く、田んぼアートの絵柄は、穂の色で表現し、収穫間際が一番の撮影時期だと思

い込んでいました。取材を通じて改めて気づくことも多く、思い込みの怖さを実感できました。

人には災害時や緊急時でも「自分だけは大丈夫」という心理が働くそうです。暮らしのワンポイントにも掲載しましたが、ぜひ、家族での話し合いをし、防災連絡カードを作成し防災に備えるだけでなく、家族のきずなを確認する機会にしていきたいです。

(河端)

表紙紹介

8月にマルチローター(ドローン)で、撮影した写真です。越前町榎津地区で10年前から取り組まれている田んぼアートは、もともと地元の子もたちに、田植えや稲刈りを通じて、農業に興味をもってもらおうと始められました。

今年の絵柄は「鳳凰と越前水仙」で、デザインは募集により決定しました。絵柄に使われている品種は、葉の色が白色になる「ゆきあそび」、黄色には「黄色大黒」、緑色には「五百万石」、鳳凰の尾と文字には「紅あそび」などが使用されており、気温により色が出る時期が異な



ります。

また、展望所は手前から絵柄を見る場所にあるため、奥(上方)に行くほど絵柄を小さくするなどの遠近法を用いた工夫がなされています。

郵便はがき

料金受取人払郵便

鯖江郵便局
承認

2914

差出有効期限
平成31年3月
31日まで

916-8790

鯖江市横越町18-41-1

〒910-0001

福井県農業共済組合

広報紙「ほなみ」で意見箱係行



住所 〒

電話 () -

氏名

年齢

歳(男・女)

今後の予定

9月

- 平成30年産
麦共済細目書提出期限(25日)
- 収入保険に係る青色申告の相談窓口設置

10月

- 平成29年産 麦共済金支払い
- うめ共済金支払い
- 大豆・そば・かき損害評価
- NOSAI制度PR事業
いねす秋の収穫祭(坂井市:21日)

11月

- NOSAI制度PR事業
越前おおの新そばまつり
(大野市:18~19日)

12月

- 平成30年産
麦掛金納付期限(15日)
- 水稻共済金支払い
- なし共済金支払い



若狭特産を使った

「とりむね肉ときゅうりのさっぱり梅肉和え」 「白ネギのかき揚げ」

【材料（4人分）】

- ・とりむね肉 … 1枚
 - ・きゅうり …… 2本
 - ・梅干し …… 2ヶ
 - ・いりごま …… 大さじ1
 - ・酢 …… 小さじ1
 - ・しょうゆ …… 小さじ2
 - ・さとう …… 小さじ2
- 調味料



【作り方】

- とりむね肉を2枚におろし
広げ、酒、塩をふり蒸し煮したあと、細く手で割く。
- きゅうりを縦半分にし、斜め切りにしたあと塩もみしておく。
- 梅干しは、種を取り除き、包丁で細かく刻む。
- 調味料と①、②、③を合わせる。

ポイント

- ★とりむね肉を蒸しすぎるとかたくなるため注意
- ★好みで酢又はポン酢を入れることで酸味の効いた味になる

料理してくださった
ほなみ女性の会
【若狭ブロッコ】



竹内さん

福井さん

【材料（4人分）】

- ・白ネギ …… 1本
- ・水菜 …… 1/2袋
- ・ちくわ …… 2本
- ・ポン酢
- ・塩
- ・てんぷら粉 …… 適宜
- ・和風だし



【作り方】

- 白ネギは水にさらし7～8cmに切り、それを縦半分に切り7～8mmの幅に切る。
- 水菜も7～8cmの大きさに切る。
- ちくわは斜めに2～3mm幅ほどに切る。
- 切った材料を天ぷら粉と混ぜ、180℃の油で揚げる。
- ポン酢、塩、和風だしなどお好みで味付けする。

ポイント

- ★食材の大きさを揃えること
- ★水菜を春菊にするとまた違った食感が味わえる。

発行所



福井県農業共済組合

本 所 ☎ 0120-83-2701
〒916-0036 鯖江市横越町18-41-1
TEL (0778) 53-2701(代)
FAX (0778) 53-2705

福井グループ TEL (0778) 53-2702
奥越グループ TEL (0778) 53-2703
鯖丹グループ TEL (0778) 53-2704
南越グループ TEL (0778) 53-2708
坂井・あわらグループ TEL (0778) 53-2712
家畜診療所 TEL (0778) 53-2719

若狭支所 ☎ 0120-56-5312
〒917-0241 小浜市遠敷49-1-2
TEL (0770) 56-5300(代)
FAX (0770) 56-5306

奥越連絡所
〒912-0083 大野市明倫3-37
TEL (0779) 64-4020

坂井連絡所
〒919-0526 坂井市坂井町上兵庫40-15
TEL (0776) 72-0078
FAX (0776) 72-0085

ホームページアドレス <http://www.nosai-fukui.jp/>

きりとり線

広報紙「ほなみ」ご意見箱

広報紙「ほなみ」や組合に対する、ご意見・ご感想
をご記入下さい

身近な話題や農業について日頃考えていること
などをお寄せください